

地域のエコツアー推進協議会の活動状況

【1. 谷川岳エコツアー推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■谷川岳一ノ倉沢エコハイキング 実施時期：6月～11月 内 容：高山植物などの自然解説を受けながら、日本三大岩場の谷川岳の大岩壁を目指すツアー。 舗装された道路を歩くため、スニーカーでも参加できるツアーとなっている。 (H28年度参加者実績：171名)</p> <p>■谷川岳天神平散策ツアー 実施時期：6月～10月 内 容：谷川岳ロープウェイを使い天神平付近を散策するツアー。 カタクリやニッコウキスゲなど、季節の高山植物のお花畑や谷川岳ならではの植物が楽しめるツアーとなっている。 (H28年度参加者実績：61名)</p> <p>■谷川岳自然と歴史のトレッキング 実施時期：6月～11月 内 容：湯桧曾川沿いの歴史ある道を歩き、谷川岳の大岩壁を目指すツアー。多少の高低差もあり、トレッキング中級者向けのコース。自然解説だけでなく、谷川岳にまつわる歴史をたどることができるツアーとなっている。 (H28年度参加者実績：28名)</p>

エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況	<p><自然環境の保全></p> <ul style="list-style-type: none">・特定外来種のおおはんゴンソウの除去をしながら谷川岳をトレッキングするツアーを実施。 (H28年度参加実績 50名)・一ノ倉沢の通行規制を行い、自然環境への配慮を行うとともに、トレッキングをする方への安全面の配慮を行う。また、歩行が難しい方でも一ノ倉沢を楽しんで頂くために、環境へ配慮した電気バス「一ちゃん」「倉ちゃん」を導入。H27年度からは、協議会インタープリター研修生がバスガイドとして乗車しており、気軽に自然解説を楽しめる。 <p><観光振興・地域振興></p> <ul style="list-style-type: none">・旅行者がみなかみ町内の旅館等宿泊施設を利用すると、特別価格で協議会のエコツアーに参加できるイベントを季節ごとに実施。また、町内の宿泊事業者と連携を図り、エコツアーと宿泊のセットプランを作成し販売促進を行う。 <p><環境教育の場としての活用></p> <p>町内全小中学校を対象に谷川岳のエコツアーを体験してもらう取り組みを実施。 実際のエコツアーの前に、事前学習会も行い、より身近に谷川岳を感じて頂ける事業を行う。</p>
特記事項	

【 2. 飯能市エコツアー推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>(平成 28 年度実績)</p> <p>■ユガテの春を楽しむ～観察会と山菜採り～ 実施時期：4 月 実施回数：1 回 参加者数：15 人 内 容：山上の桃源郷ともいわれる、“ユガテの森”で山菜を採りながら、植物や生物多様性、森づくりの現場について学ぶ。お昼は、収穫した山菜を使った料理をいただく。 問合せ先：NPO 法人西川木楽会</p> <p>■春のお散歩マーケット 実施時期：5 月・11 月 実施回数：2 回 参加者数：1,979 人 内 容：南高麗地区の山あいの集落で、山道をのんびりと散策しながら景色を眺め、地元で採れた農作物や手づくり品の買い物、地元の方との交流を楽しむ。 問合せ先：飯能市観光・エコツアー推進課</p> <p>■古民家でフランス料理フルコースを味わう 実施時期：6 月 実施回数：1 回 参加者数：15 人 内 容：景観重要建造物指定の「古民家ひらぬま」で、埼玉 S 級グルメに選ばれた飯能市フランス料理店のオーナーシェフの地場産野菜を使った料理を味わい、建築の専門家から古民家の見所や特徴を学ぶ。 問合せ先：古民家ひらぬま</p> <p>■サトムスメが挑戦！Vol.1 はじめての滝行&カヌー体験 実施時期：7 月 実施回数：1 回 参加者数：10 人 内 容：飯能の自然を愛するサトムスメたちが集結し、里地里山の魅力を楽しく紹介する女性限定のシリーズ型エコツアー。初回は名栗湖でのカ</p>

ヌーと憧れの滝行体験。

・問合せ先：サトムスメが挑戦！実行委員会

■杉の葉染め体験とブルーベリー摘み

実施時期：8月 実施回数：1回 参加者数：7人

内 容：杉の葉を使った草木染めを楽しむ。お昼は、冷や汁など郷土の味をいただく。お腹がいっぱいになった後は、園内でブルーベリー摘みを楽しむ。

問合せ先：東吾野女性林研「ときめ木」

■畑ごはんのすすめ 大地の恵みでのんびり～落花生を一番おいしく食べる方法～

実施時期：9月 実施回数：1回 参加者数：15人

内 容：旬の味覚、落花生の収穫体験を楽しむ。畑までは地元ガイドと地域にふれながら散策し、畑では収穫や釜ゆで落花生、落花生おこわをみんなで作ってお昼ご飯にする。

問合せ先：飯能市観光・エコツーリズム推進課

■さがす・あじわう～高麗川の清流にふれる日曜日～

実施時期：10月 実施回数：2回 参加者数：21人

内 容：飯能を流れる清流「高麗川」に入り、水生生物を探し、現在の生態系を確認する。観察後は、高麗川で獲れた川魚料理を堪能する。

問合せ先：休暇村奥武蔵

■飯能和紙の歴史を学ぶ～創作和紙を作ろう～

実施時期：11月 実施回数：1回 参加者数：10人

内 容：かつて飯能で盛んに作られていた良質な飯能和紙の歴史、伝統を学び、紙漉きを体験し、思い思いの創作和紙を作る。

問合せ先：NPO 法人西川木楽会

■年越し“ぶんか”再発見

実施時期：12月 実施回数：1回 参加者数：13人

内 容：失われつつある新年を丁寧に迎える文化を再発見する。飯能の正月の風習を学びながら、そば打ちとしめ縄づくりを体験する。

問合せ先：NPO 法人エコライフ飯能

■新春酒蔵探訪～入間川の恵みにふれる旅～

実施時期：1月 実施回数：1回 参加者数：20人

内 容：入間川沿いの景色を楽しみながら、地元の酒蔵を訪ねます。杜氏の話に耳を傾け、新年に一年の願いを込める。

問合せ先：飯能市観光・エコツーリズム推進課

■名栗谷のひなめぐり

実施時期：2月 実施回数：1回 参加者数：16人

内 容：一つひとつ丹念に作られた名栗谷の雛飾りを巡るツアー。雛巡りを通して名栗の歴史・文化や生活などを感じる。

問合せ先：わくわく名栗クラブ事務局

■「西川林業地をめぐる道」陽だまりハイキング

実施時期：3月 実施回数：1回 参加者数：16人

内 容：森林インストラクターによる案内を通じて、ハイキングを行う。山岳指導員から歩き方のレクチャーも受ける。ハイキング前は、じゃがいもの種まきなどプチ農業体験も行う。

問合せ先：虎秀やまめクラブ

((平成29年度予定)平成29年8月以降)

■下名栗諏訪神社の獅子舞～伝統文化と歴史にふれる旅～

実施時期：8月

内容：伝承以来170年余、一度も絶えることなく伝えられてきた獅子舞を見る。舞の解説や郷土の食材を使った食事、長年守られてきた地域の文化を堪能する。

問合せ先：飯能市名栗地区行政センター

	<p>■一日漁師～カヌーに乗ってブラックバスの駆除～ 実施時期：9月 内 容：木製カヌーで名栗湖に乗り出し、一緒に網でブラックバスを捕まえる。漁を楽しみながら生態系を守る。捕ったブラックバスはおいしくいただく。 問合せ先：認定 NPO 法人名栗カヌー工房</p> <p>■絹織物で栄えた町を巡る古民家ツアー 実施時期：10月 内 容：絹織物で栄えた町飯能の路地に潜んでいる歴史や価値、魅力を知ってもらいながら、飲食店や和菓子屋など「飯能路地グルメ」も紹介する。 問合せ先：飯能まちなかを元気にする会</p> <p>■やませみの食ツーリズム ～ホクホクこんにやくづくり～ 実施時期：12月 内 容：地元のお母さんと一緒に冬の定番であるこんにやくづくりを楽しむ。昼食は地元の郷土料理をみんなで作って味わう。 問合せ先：やませみ</p> <p>■「雑の手仕事ツアー」 ～つるし飾りをつくってみませんか～ 実施時期：3月 内 容：商店街の「手仕事母さん」が一年かけて制作したつるし飾りやひな飾りを巡る。昼食後は、絹甚布塾スタッフの指導により、実際につるし飾りを作る。 問合せ先：飯能ひな飾り展実行委員会事務局</p>
<p>エコツーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p>〈自然環境の保全〉 飯能市のエコツーリズムは、基本方針の一つとして「自然の保全・再生と文化を継承し将来へ伝える」を掲</p>

げている。

間伐されて出た木材を使って木工体験をするエコツアーや、外来種であるブラックバスを駆除し、食べるツアーなど、直接的に環境保全に役立つツアーの実施をしている。また、ホテルの観察後、生きものたちが生息できる環境づくりについて考えるツアーなど、間接的に環境保全につながるツアーを実施した。

飯能では、エコツアーを企画する際、内容がエコツアーリズムの指針に沿っているかを事前に確認・協議を行う事前協議制度を実施し、環境の保全・環境への配慮を行っている。

また、エコツアーで活用している資源をチェックするモニタリングを、ツアー実施者と事務局で下見やツアー当日に行っている。チェックした内容は年度末に発行している報告書に掲載している。

〈観光振興・地域振興〉

平成 28 年度は 155 ツアーを企画し、119 ツアーを実施し、参加者数は 4,094 人であった。平成 25 年度から 4 年続けて 4,000 人以上の参加者にお越しいただいた。

エコツアーの企画・開催を通じて、ツアー実施者と参加者とのふれあいやツアーを通じた地域コミュニティの活性化につながっている。

その他、市内のイベントを始め、市外の観光 PR イベントや代々木公園で開催されたエコライフフェア、東京ビックサイトで開催されたツーリズム EXPO ジャパンなどで来場者に飯能のエコツーリズムの取り組みを PR した。

〈教育の場としての活用〉

平成 27 年度に引き続き、小学校の遠足、総合学習を対象としたプログラムとは別に、当市教育委員会による中学校の学習林活用教育推進事業に合わせたプログラムを秋に 1 校実施した。その他、従来プログラムの実績として、春に 2 校（練馬区 2 校）、秋に 1 校（入間市 1 校）の小学校の遠足の受け入れを行った。

特記事項

- ・国際機関 GUAM を始めとして、他自治体や大学などの視察受け入れを行った。
- ・愛媛県石鎚山系エコツアーリズム推進協議会を始めとして、他自治体や大学など講演活動を行った。
- ・毎年開催しているエコツアーガイド養成講座「オープンカレッジ」を開催し、27名のガイドを育成した。
- ・推進全体構想認定地域として、全国エコツアーリズム大会 in 伊勢志摩に参加し、当市の取り組みを発表、また、他の地域との情報共有を図った。
- ・推進全体構想認定地域によるネットワーク会議に参加し、他の地域の取り組み状況など、情報共有を図った。
- ・大賞受賞後も継続して意欲的に活動していることが評価され、環境省が主催する第12回エコツアーリズム大賞の「特別継続賞」を受賞した。

【3.名張市エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■ 忍者修行体験ツアー</p> <p>内 容：忍者修行発祥地の赤目四十八滝に隣接する「忍者の森」で登り術、手裏剣術などの約 20 種類の忍者修行体験を行い、修了者に巻物「免許皆伝の書」を渡します。</p> <p>問合せ先：赤目四十八滝溪谷保勝会エコツアーデスク (平成 28 年度実績 9,170 人)</p> <p>実施時期：通年 (平成 29 年度計画)</p> <p>実施時期：通年</p> <p>内容等は前年度とほぼ同様</p> <p>■ 夏休みちびっこわくわく体験 ECO ツアー</p> <p>内 容：赤目四十八滝周辺の雑木林や沢で昆虫、小魚、沢蟹などの生き物を観察しながら冒険的な自然体験を楽しみます。</p> <p>問合せ先：赤目四十八滝溪谷保勝会エコツアーデスク (平成 28 年度実績 481 人)</p> <p>実施時期：平成 28 年 7 月 18 日～8 月 31 日 (平成 29 年度計画)</p> <p>実施時期：平成 29 年 7 月 15 日～8 月 31 日</p> <p>内容等は前年度とほぼ同様</p> <p>■ 滝に打たれて自分をみがくエコツアー</p> <p>内 容：赤目四十八滝の中でも修験道修行の聖地「大日滝」まで登り、マイナスイオン溢れる幻想的な空間で、滝に打たれ、自分を磨き、癒します。</p> <p>問合せ先：赤目四十八滝溪谷保勝会エコツアーデスク (平成 28 年度実績 222 人)</p> <p>実施時期：平成 28 年 6 月 1 日～10 月 31 日 (平成 29 年 1～2 月大日滝氷瀑ツアー実績 21 人) (平成 29 年度計画)</p> <p>実施時期：平成 29 年 6 月 1 日～10 月 31 日</p> <p>内容等は前年度とほぼ同様</p>

	<p>■ 長坂山トレッキングコース開通記念ツアー 内 容：平成 28 年 3 月に開通した「長坂山トレッキングコース」と赤目四十八滝の自然の魅力をより多くの方に知っていただくため開催 問合せ先：赤目四十八滝溪谷保勝会エコツアーデスク （平成 28 年度実績 47 人） 実施時期：平成 28 年 5 月 28 日、29 日</p> <p>■ 絶景パノラマ紅葉ハイキング 内 容：平成 28 年 3 月に開通した「長坂山トレッキングコース」で、紅葉を満喫できるハイキングツアーを開催 問合せ先：赤目四十八滝溪谷保勝会エコツアーデスク （平成 28 年度実績 20 人） 実施時期：平成 28 年 11 月 6 日、12 日、13 日</p> <p>■ 青蓮寺湖ぶどう狩り・いちご狩り 内 容：青蓮寺湖周辺の青蓮寺湖観光村のぶどう農園で、自然とふれあいながら、夏から秋はぶどうを、冬から春はいちごを収穫し、味わいます。 問合せ先：青蓮寺湖ぶどう組合 （平成 28 年度実績 42,492 人） 実施時期：ぶどう狩り：平成 28 年 7 月 20 日～10 月 31 日 いちご狩り：平成 29 年 1 月 3 日～5 月 31 日 （平成 29 年度計画） 実施時期：ぶどう狩り：平成 29 年 7 月 20 日～10 月 31 日 いちご狩り：平成 30 年 1 月 3 日～5 月 31 日 内容等は前年度とほぼ同様</p>
<p>エコツーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p><自然環境の保全> 国の天然記念物の「オオサンショウウオ」の生息保護、溪谷内遊歩道・周辺ハイキングコースの保全管理等を行っています。 ゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタルの生息地の保護・観察等をボランティアと連携して行っています。</p>

	<p><観光振興></p> <p>赤目四十八滝、香落溪等の自然資源、忍者等の歴史文化資源を活かした「伊賀地域」、「東大和・西三重」を中心とした広域で連携した観光キャンペーンを展開しています。</p> <p>平成26年10月に策定した、「名張市観光戦略」に基づき、ニューツーリズムの推進、学生視線による旅行企画コンテストを開催し、観光振興を図りました。</p> <p><地域振興></p> <p>赤目四十八滝の最寄りの「近鉄赤目口」駅前で赤目まちづくり委員会が運営する「旅のステーション」と連携し、来訪者等への情報提供を図りました。</p> <p>地元特産品の商品開発と連携し、地域経済の振興を図っています。</p> <p><環境教育の場としての活用></p> <p>市内外の学校、団体に、観光及びエコツーリズムの情報を発信したところ、赤目四十八滝への環境学習としての散策ツアーを行う学校が増加しました。</p> <p>また自然環境の保全、保護を考えながら自然案内人を養成する「滝フレンド養成講座」を開催（平成29年2月19日、3月5日、3月12日）し、20名を認定しました（主催：NPO法人赤目四十八滝溪谷保勝会）。</p> <p>さらに三重県で開催した伊勢志摩サミットのジュニアサミットの自然環境の視察地として、G7加盟国の子どもたちが訪れました（平成29年4月25日）。</p> <p>○参加国：アメリカ、イギリス、フランス、 ドイツ、イタリア、カナダ、日本 参加人数：30名</p>
特記事項	<p>エコツーリズム情報発信事業</p> <p>登山家やハイカーに影響力があり、フェイスブック等で多くのフォロワーを有するアウトドアスタイル・クリエイター四角友里（よすみ ゆり）氏を起用し、実際に「赤目四十八滝」等を歩いていただき、市内の名宿に宿泊、紀行文を執筆し、加えて紀行時の写真も掲載などを、「ヤマケイオンライン」に企画</p>

<p>記事として掲載し、情報発信を行いました。</p> <p>自然・観光資源の「赤目四十八滝」やその周辺の山岳資源の魅力を積極的に発信し、誘客拡大につながるような地域活性化の取組を推進しました。</p> <p>○下記アドレスに掲載中</p> <p>http://www.yamakei-online.com/yk/article/nabari2016.php</p> <p>■赤目溪谷・里山めぐりサイクリング・モニターツアー</p> <p>レンタサイクルを活用し、サイクリングの楽しさや魅力を知ってもらうとともに、サイクリングを通じて名張及び周辺地域にある観光資源（自然、歴史、文化など）にふれたり、体験したりし、その魅力を存分に味わってもらうことを目的に実施。</p> <p>【主催】名張市、NPO 法人赤目四十八滝溪谷保勝会</p> <p>【後援】名張市エコツーリズム推進協議会</p> <p>開催日 : 平成 29 年 3 月 11 日</p> <p>参加人数 : 14 名</p>
--

【4. 鳥羽市エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■海島遊民くらぶ (TEL:0599-28-0001)</p> <p>①船で行く！漁師町の島ランチツアー (通年) 鳥羽の答志島は、漁師の島。季節によって様々な魚貝が水揚げされています。鳥羽から答志島までは30分の船旅をお楽しみください。ランチには、答志島の家庭料理を食べさせてくれる食堂で、旬の魚介を！食堂の母さんとの会話も絶品！deepな鳥羽をお手軽に満喫♪</p> <p>②海女の国スピリチュアルツアー (通年) 女性のお願ひ石神さん参り&海女小屋体験など、漁業が盛んな鳥羽の自然と祭礼・文化の中で、いつもと違った自分だけの旅をお楽しみください。ご希望に応じてガイドがプランニングします。海女小屋では海女さんと楽しくお話ししながら目の前で魚介を焼いてもらえるおやつ付き♪</p> <p>■島の旅社 (TEL:0599-37-3339)</p> <p>①浮島自然水族館 (日にち限定) 島の沖合に浮かぶ無人島である浮島、手つかずの自然に住む生き物たちとふれあえます。</p> <p>②路地裏散策と海女小屋体験 (通年) 路地裏を歩きながらスタッフが島の暮らしや文化を案内します。途中には、つまみ食いできる島の味と、海女小屋でお昼を頂きます。</p>
エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況	<p><自然環境の保全> 観光資源を体験するだけでなく、知ることによって、自然環境の保全へと繋げていきます。エコツアーカフェ等で観光と自然環境との関わりを学び、観光資源である自然を使いすぎないよう活用・保全を行っていきます。</p>

	<p><観光振興・地域振興></p> <p>①漁業者が日々感じている「観光客へのおもてなし」の想いを形にするため、鳥羽磯部漁協和具浦支所からの依頼を受け、答志島和具産の生わかめを無料配布しました。</p> <p>②ツーリズムEXPOジャパンに参加し、エコツーリズムのPR及び情報交換に努めました。</p> <p>③全国エコツーリズム大会 in 伊勢志摩に参加し、伊勢志摩地域の内外にエコツーリズムのPR及び周知に努めました。</p> <p><環境教育の場としての活用></p> <p>気軽に鳥羽のエコツーリズムを知っていただけるエコツーカーフェを開催しています。エコツーカーフェは講演会とは違い、ざくばらんに講師と意見交換を行うことができるため、参加者の知識向上につながります。</p>
特記事項	<p>鳥羽市エコツーリズム推進協議会では、「循環」と「連携」をキーワードに鳥羽のエコツーリズムを進めるため、さまざまな団体が協議会に関わり、協議や仕組みづくり、普及啓発を行っています。また、今年度から、伊勢志摩におけるエコツーリズムを広く推進する目的で、伊勢志摩エコツーリズム推進協議会の設立準備に参加します。</p>

【5. 渡嘉敷村エコツアーリズム推進協議会・座間味村エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>慶良間地域では、さまざまな事業者によって、スキューバダイビング、シュノーケリング、シーカヤック、SUPなどの体験型エコツアーやホエールウォッチングなどのエコツアーが実施されています。</p> <p>スキューバダイビングやシュノーケリング、シーカヤック、SUPなどは一年を通じて行われているほか、ホエールウォッチングは1月から4月にかけて行われています。</p> <p>平成29年度も例年同様のエコツアーが実施されます。</p>
エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況	<p><自然環境の保全></p> <p>地元のダイビング協会などが中心となり、海域の保全活動として、オニヒトデの駆除、シロレイシガイダマシの駆除や海岸清掃などを実施しました。</p> <p><観光振興・地域振興></p> <p>慶良間地域は、平成26年3月5日に国立公園に指定されたことなどを受けて、マスコミなどを通じて全国的に紹介されることが多くなり、エコツアーの問い合わせや利用者も増えてきました。それに併せて地域の飲食店、民宿などの利用者も増加しました。</p> <p><環境教育の場としての活用></p> <p>渡嘉敷村では、渡嘉敷村を訪れた修学旅行生に対して、自然環境の解説などを実施しました。また、座間味村では地元ダイビング協会協力のもと、地元の児童生徒へ環境教育として、6月にはサンゴの産卵学習や、体験ダイビングを毎</p>

	年おこなっています。陸域としては、小学生によるケラマジカの調査をおこないました。
特記事項	

【6. 南丹市美山エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■かやぶきの里ガイドツアー 実施時期：通年 内 容：かやぶきの里集落内を約 30 分地元ガイドがご案内。(かやぶきの里保存会)</p> <p>■芦生の森ネイチャーガイドトレッキングツアー 実施時期：4 月~11 月 内 容：芦生の森を地元ガイドがご案内する昼食付ツアー (美山町自然文化村)</p> <p>■. スノーシュー 実施時期：冬季 内 容：西洋かんじきを履き、町内各地にあるコースを地元ガイドと共に歩きます。(美山町自然文化村・田歌舎・芦生自然学校)</p> <p>■ 美山川ラフティング 実施時期：3 月~10 月 内 容：美山川を地元ガイドと下る。(田歌舎)</p> <p>■ 鹿解体体験 実施時期：11 月-3 月 内 容：鹿の解体を見学し、その後ジビエ料理を食べていただく。(田歌舎)</p> <p>問い合わせ先：南丹市美山エコツアーリズム推進協議会</p>

<p>エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p> <p>・地域振興</p>	<p>〈自然環境の保全〉 当協議会所属団体である内久保環境・史跡保存会が京都府指定希少種野生生物である「ベニバナヤマシャクヤク」の保全活動を実施している。</p> <p>〈観光振興・地域振興〉 第一回美山エコツアーリズム大会 in 京都を開催した。美山町各地で3つのエコツアーが実施され、31名が参加した。 インバウンド客の誘致のため海外プロモーションを行った。</p> <p>〈地域振興〉 地域のガイドを養成するため、ガイド養成講座を3回実施。計94名が参加した。また、近年増加傾向にある訪日外国人対応のため、インバウンド対応セミナーを実施し、計77名が参加した。</p> <p>〈環境教育の場としての活用〉 京都丹波・食と森の協議会と連携し、農山村教育民泊を実施した。町内の各家庭に国内外の学生が滞在し、農山村体験を行った。</p>
<p>特記事項</p>	<p>DMO 立ち上げ協議会ならびに勉強会の開催を実施した。 観光庁「地域資源を活用した観光地域魅力創造魅力創造事業」の現状を受け、各種団体と連携しながらエコツアーリズムの磨き上げに勤めた。</p>

【7. 小笠原エコツアーリズム協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■ ホエールウォッチングツアー 実施時期：(ザトウクジラ) 2～4月（ベストシーズン） (マッコウクジラ) 5～11月（ベストシーズン）</p> <p>内 容：日本で最初のホエールウォッチングが行われた小笠原諸島では、クジラに優しいウォッチングを目指し、小笠原ホエールウォッチング協会が制定した自主ルールに沿ったツアーが行われています。</p> <p>陸上や船上から、クジラの雄大な生態に触れ、学ぶことができるツアーです。</p> <p>問い合わせ先：小笠原ホエールウォッチング協会、小笠原村観光協会、小笠原母島観光協会</p> <p>■ ドルフィンスイム・ウォッチングツアー 実施時期：通年</p> <p>内 容：一年を通し小笠原近海に定住しているミナミハンドウイルカやハシナガイルカなどの姿を楽しむウォッチング、ボニンブルーの海でミナミハンドウイルカと共に泳ぐスイムが楽しめます。</p> <p>問い合わせ先：小笠原ホエールウォッチング協会、小笠原村観光協会、小笠原母島観光協会</p> <p>■ 南島上陸ツアー 実施時期：2月上旬～11月上旬</p> <p>内 容：国の天然記念物にも指定されている</p>

「沈水カルスト地形」という石灰岩特有の特殊な地形で、「ドリーネ」というくぼ地や「ラピエ」という鋭くとがった岩が見られる父島南西沖の小さな無人島である南島に上陸するツアーです。

幻想的な扇池などの独特の景観に加え、多様な植生、カツオドリをはじめとする海鳥の生態を観察できます。

なお、入島資格を持った東京都自然ガイドの同行が必須になります。

問い合わせ先：小笠原村観光協会

■ 父島・千尋岩（ハートロック）ツアー

実施時期：通年

内 容：海拔約 260m の千尋岩（ハートロック）の頂を目指すツアーです。目的地に到着すると太平洋の大パノラマが広がります。道中は絶景の他固有動植物と外来動植物の観察、太平洋戦争の戦跡の鑑賞などができます。

問い合わせ先：小笠原村観光協会

■ 母島・石門（せきもん）一帯ツアー

実施時期：3月～9月

内 容：石門は、湿性高木林を主体とした原生性の高い生態系上重要な地域で、極めて貴重な母島だけに生息する固有動植物が存在します。また、“針の岩”と呼ばれる石灰岩の溶食地形（ラピエ）が、樹林内で見られます。

なお、入林資格を持った東京都自然ガイドの同行が必須になります。

問い合わせ先：小笠原母島観光協会

平成 28 年度は推計 17, 500 人ほどの観光客の

	<p>皆様がこれらを中心としたエコツアーに参加されています。</p> <p>平成 29 年度も多くのエコツアーが実施予定です。</p> <p>※各種ツアーは天候、海況等の状況により内容の変更もあります。また、生物についても野生のものであり、出会えない場合もあります。</p>
<p>エコツーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p>〈自然環境の保全〉</p> <p>(1) ルールの啓発</p> <p>小笠原の自然、文化を守りながら持続的な利活用をしていくために、行政が定めた法令の他、地元団体による自主ルールなどが数多くあります。</p> <p>これらのルールをとりまとめ、簡潔に分かりやすく紹介するツールとして「小笠原ルールブック」を作成し、配布をしています。</p> <p>(2) ルールの遵守</p> <p>エコツアーを実施する事業者は、前述の各種ルールに基づいてツアーを企画運営しています。また参加者にはその趣旨と意義を説明し、ルールを遵守してもらうよう努力しています。</p> <p>〈観光、地域振興〉</p> <p>(1) 平成 28 年 9 月に開催された多くの旅行関係者、ユーザーが集まるツーリズム EXPO ジャパンに出展し、小笠原のエコツーリズムの魅力を PR するとともに、他地域の情報収集、交換に努めました。</p> <p>(2) 「協議会が掲げるエコツーリズムの主旨に則り、小笠原の固有の自然や文化を保全しながら持続的な利用を図り、利用者や地域社会に信頼されるガイドとしての活動を通じて地域振興に貢献することで、ガイドの社会的な地位を確立すること」を目的として、小笠原陸域ガイド</p>

	<p>登録制度を運用しています。</p> <p>〈環境教育の場としての活用〉</p> <p>年間を通じて数多く島外から来島する修学旅行、学習旅行の児童、生徒、学生に対し、海や山のツアープログラムの中で、担当するガイドが小笠原の固有生態系の希少性と共にその保全の重要性についてレクチャーしています。また、各学校の自主的活動として、島内海岸の清掃活動（ビーチクリーン）も頻繁に行われています。</p>
特記事項	<p>小笠原村は平成28年1月28日に全国7番目、世界自然遺産登録地域としては初めてエコツーリズム推進全体構想の認定を受けました。</p> <p>また平成28年7月には新型定期船が就航し来島者数も増加しており、地域全体で自然遺産の保全と利用の両立に日々取り組んでいます。協議会においても各構成員がそれぞれの事業において両立に向けた実際の取り組みを行いながら、情報共有、協議を通して課題解決を進めるとともに、情報の発信に努めていきます。</p>

【8. てしかがえこまち推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>(平成 28 年度実績)</p> <p>■摩周湖星紀行 実施時期：通年 内 容：摩周湖の展望台には周囲を遮る山や人工の明かりがなく 360 度パノラマの星空観察ができる。ガイドからは星座にまつわるエピソードを聴くことも。 問合せ先：(株)ツーリズムてしかが</p> <p>■摩周・屈斜路雲海ツアー 実施時期：6 月～10 月初旬 内 容：日本一大きな屈斜路カルデラに広がる大雲海を眺める早朝ツアー。季節や条件が揃えば摩周湖にも雲海がかかり、ダブルの雲海を楽しむことができる。 問合せ先：(株)ツーリズムてしかが</p> <p>■摩周湖ホーストレッキング 実施時期：6 月～10 月 内 容：牧場のある川湯温泉駅から摩周湖の展望台「大観望」まで往復 4 時間かけて行う登山スタイルのホーストレッキング。車では見に行けない場所からの絶景が自慢です。 問合せ先：(株)ツーリズムてしかが</p> <p>■釧路川源流カヌー 実施時期：通年 内 容：屈斜路湖から釧路川源流部をカヌーで下るツアー。湧水ポイントの「鏡の間」では水の美しさを実感できる</p>

	<p>ほか、多種多様な動植物を観察しながら楽しむことができる。</p> <p>問合せ先：(株)ツーリズムてしかが、もしくは町内カーヌー事業者</p> <p>(平成29年度予定及び実施済内容)</p> <p>■摩周湖星紀行</p> <p>実施時期：通年</p> <p>内 容：摩周湖の展望台には周囲を遮る山や人工の明かりがなく 360 度パノラマの星空観察ができる。ガイドからは星座にまつわるエピソードを聴くことも。</p> <p>問合せ先：(株)ツーリズムてしかが</p> <p>■摩周・屈斜路雲海ツアー</p> <p>実施時期：6月～10月初旬</p> <p>内 容：日本一大きな屈斜路カルデラに広がる大雲海を眺める早朝ツアー。季節や条件が揃えば摩周湖にも雲海がかかり、ダブルの雲海を楽しむことができる。</p> <p>問合せ先：(株)ツーリズムてしかが</p> <p>■摩周湖ホーストレッキング</p> <p>実施時期：6月～10月</p> <p>内 容：牧場のある川湯温泉駅から摩周湖の展望台「大観望」まで往復4時間かけて行う登山スタイルのホーストレッキング。車では見に行けない場所からの絶景が自慢です。</p> <p>問合せ先：(株)ツーリズムてしかが</p> <p>■釧路川源流カーヌー</p> <p>実施時期：通年</p> <p>内 容：屈斜路湖から釧路川源流部をカーヌー</p>
--	--

	<p>で下るツアー。湧水ポイントの「鏡の間」では水の美しさを実感できるほか、多種多様な動植物を観察しながら楽しむことができる。</p> <p>問合せ先：(株)ツーリズムてしかが、もしくは町内カヌー事業者</p>
<p>エコツーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p>(平成 28 年度実績)</p> <p>〈自然環境の保全〉</p> <p>■温泉川清掃の実施（阿寒国立公園川湯地域運営協会との共催）</p> <p>実施時期：平成 28 年 6 月 19 日</p> <p>内 容：温泉街魅力向上事業として、川湯温泉を訪れるお客様を気持ちよくお迎えできるように温泉川内を清掃した。</p> <p>〈観光振興〉</p> <p>■てしかが観光塾を開催</p> <p>実施時期：平成 28 年 11 月 18 日～20 日</p> <p>内 容：「北海道弟子屈から観光の未来を拓く」をコンセプトに、観光を担う地域の人材育成を目的として開催。町内外の一般企業・大学教授・アウトドアガイド・国土交通省認定観光カリスマといった観光に携わる方々を講師に迎え 3 日間にわたり様々なセミナーを行った。町内外から一般町民や観光関係者が参加した。</p> <p>参加者：32 名</p> <p>■てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想認定証授与式</p> <p>実施時期：平成 28 年 11 月 19 日</p> <p>内 容：上記「てしかが観光塾」にて、環境省様より「てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想」の認定証を授与された。また、観光塾内にて、</p>

	<p>全体構想に関する基礎知識についての講座も開催した。</p> <p>■弟子屈高校生によるバスガイドサポート 実施時期：平成 28 年 9 月 24 日 内 容：高校生の All English 授業活用のもととして実施。摩周湖へ向かう観光バスに高校生が同乗し、外国人のお客様向けに英語で観光ガイドを行うもの。</p> <p>参加者：高校生 3 名</p> <p>■てしかが野外活動スキルアップ講習会</p> <p>①スワフトウォーターレスキューコース</p> <ul style="list-style-type: none">・実施時期：平成 28 年 6 月 2 日・内 容：野外活動時に河川や湖に落ちた際の対処法などについて机上講習を受けたのち、実技講習を行った。・参加者：13 名 <p>②ガイド向け英会話教室（カヌーとスノーシュー）</p> <ul style="list-style-type: none">・実施時期：平成 29 年 1 月 24 日・内 容：カヌー及びスノーシューをガイドする想定で、英会話によるガイドの勉強会を実施。・参加者：7 名 <p>③宿泊事業者向けのスノーシューモニターツアー&意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none">・実施時期：平成 29 年 3 月 15 日・内 容：民間宿泊施設の従業員がスノーシューツアーを体験する取り組みを行った。ガイドと宿泊施設との間に連携強化が図られた。実際にツアーを体験したことで、宿泊施設の従業員がお客様へスノーシュー
--	--

	<p>ツアーをより詳しく紹介できるなどサービスの向上にもつながった。</p> <p>・参加者：8名</p> <p>〈環境教育の場としての活用〉</p> <p>■こども星空観察会を開催 実施時期：平成28年12月14日 内 容：こども達を対象とした、ふるさとの良さを知ってもらうための事業（人材育成）。町内で実際に販売しているエコツアー「摩周湖星紀行」を自然ガイドのもと、こども達が体験した。</p> <p>参加者：14名 （平成29年度予定及び実施済内容）</p> <p>〈自然環境の保全〉</p> <p>■温泉川清掃の実施（阿寒国立公園川湯地域運営協会との共催） 実施時期：日程未定 内 容：温泉街魅力向上事業として、川湯温泉を訪れるお客様を気持ちよくお迎えできるように温泉川内を清掃する。</p> <p>〈観光振興〉</p> <p>■てしかが観光塾を開催 実施時期：平成29年11月10日～12日 内 容：「北海道弟子屈から観光の未来を拓く」をコンセプトに、観光を担う地域の人材育成を目的として開催。町内外の様々な観光振興に携わる方々を講師に迎え3日間にわたり様々なセミナーを行う。町内外から参加者を募集する。</p> <p>■弟子屈高校生による英語ガイドサポート 実施時期：平成29年9月頃</p>
--	--

	<p>内 容：高校生の All English 授業活用のもととして実施予定。摩周第一展望台にて外国人のお客様を探し、高校生による観光ガイド（英語）を行う。</p> <p>■釧路川源流部でのモニタリング 実施時期：GW～10月（予定） 内 容：源流部の鳥や魚などの動植物、また自然環境の変化といった事項を観察モニタリングする。50回程度行う見込み。</p> <p>■てしかが野外活動スキルアップ講習会 作成した年間スケジュールを基に、ガイド育成に関する講習会を定期的を開催する。</p> <p>①第1回ヒグマに関する基礎知識講座</p> <ul style="list-style-type: none">・実施時期：平成29年6月22日・内 容：ヒグマの生態や特徴、遭遇時の安全対策、共生していくうえで重要なことなどについてガイド向けに講習会を開催。ヒグマを深く理解することで、アウトドアガイドとしての技術向上につながった。・参加者：約20名 <p>②第2回ガイドのためのアイヌ文化入門講座</p> <ul style="list-style-type: none">・実施時期：平成29年7月20日・内 容：自然と共生し、それぞれの土地で理にかなった暮らしをしてきたアイヌ民族の文化やアイヌ語・アイヌ文様についての講習会を実施。アイヌに関するエピソードなど、ガイドとしてお客様に弟子屈の歴史や文化をより魅力的にご案内するヒントとなった。
--	---

	<p>・参加者：約 20 名</p> <p>※今後の開催テーマは未定だが、残り数回開催する見込み</p> <p>■宿泊事業者向けの釧路川源流部カヌーツアーモニター&意見交換会 実施時期：平成 29 年 6 月 8 日 内 容：民間宿泊施設の従業員が釧路川源流部カヌーツアーを体験する取り組みを行った。ガイドと宿泊施設との間に連携強化が図られた。実際にツアーを体験したことで、宿泊施設の従業員がお客様へカヌーツアーをより詳しく紹介できるなどサービスの向上にもつながった。</p> <p>■ツアー・プログラム開発とガイド育成 実施時期：平成 32 年度まで 内 容：全体構想を踏まえた具体的なツアー・プログラム（川湯エコミュージアムセンター周辺や旧川湯スキー場跡地、硫黄山周辺等を活用した通年アクティビティ等）の開発・実施を図るとともに、利用者の多様なニーズに応えられるガイド育成を含めたガイド組織等の確立に向け検討を行う。</p> <p>■ONSEN ガストロノミーウォーキング（共催） 実施時期：平成 29 年 10 月 22 日 内 容：阿寒摩周国立公園名称変更記念事業。温泉地界隈の自然・歴史を感じながらめぐって、弟子屈町ならではの美味しいものを食べて（飲んで）、そしてウォーキングの後には温泉に浸か</p>
--	--

	<p>って楽しんでいただく新しい旅のスタイルを取り入れたエコツアーイベントを実施する。</p> <p>・定員：150名</p> <p>〈地域振興〉</p> <p>■「てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想」の町民向け周知</p> <p>内 容：広報誌に「てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想」に関する記事を掲載。エコツーリズム推進全体構想がどのような仕組みであるか、また今後どのようなことが可能になるかなど、町民向けに広く周知する。</p> <p>回数：年5回掲載予定。</p>
特記事項	

【 9. 上市町まちなわ推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■「大岩ぶちみそぎ修行体験」 実施時期：通年 内 容：1,300年続く密教の古刹である「大岩山日石寺」で滝行、写仏、護摩祈禱といった修行体験ができます。なお写仏した紙は護摩祈禱後、特製のお守りになります。</p> <p>■森林セラピープログラム 実施時期：3～12月 内 容：古刹の森で香りをきく、森のレストランツアー 劔岳の登山口である馬場島で森林セラピー体験します。また、森林散策に加え、野外レストランで富山ならではの特別メニューを堪能し、テント泊も体験できます。</p> <p>問い合わせ先：上市町観光協会 TEL076-472-1515</p>
エコツーリズム推進法の基本理念への取り組み状況	<p>森林セラピーなどのツアーを実施する際には、ガイドに自然環境保全等にかかるルールを定めモニタリングしている。</p> <p>町の宝（自然・歴史・産業など）を活かし、後世に繋ぎ、持続可能な観光産業の推進を図るため、町の魅力を紹介した情報誌の発行と同時にツアーを行う。</p> <p>地域内循環型経済の推進のため、薬膳をテーマとしたデザートの開発、山菜などの地域資源を活用した土産品の開発などを支援している。自然の循環、環境保全の大切さなど、町内小学生高学年を対象としたエコツーリズム出前授業を行う。</p>

特記事項	町の自然資源ほか町の隠れた魅力の発見、観光地や地域商店街の活性化、そして交流人口の拡大など、エコツーリズム活動の普及啓発を目的とした「フォトロゲイニング大会」を、町内全域をフィールドとして開催している。
------	---

【10. 石鎚山系エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■石鎚山 お山の案内人 実施時期：通年 内 容： ・石鎚山ロープウェイ山頂成就駅から石鎚神社成就社周辺の自然散策 ・お山の歴史、霊山としての石鎚山を学ぶ 問い合わせ先：NPO 法人 石鎚森の学校 Tel0897-52-5275</p> <p>■石鎚プライベートツアー 実施時期：通年 内 容： ・石鎚山系の秘境 ・夜間登山 ・バードウォッチング登山 外 問い合わせ先：NPO 法人 西条自然学校 Tel080-5667-5314</p> <p>■石鎚山スターナイトツアー 実施時期：7月～11月 内 容：神様が住む山、石鎚山 1,300mの夜の 天空散歩 ～神秘の星空に会いに行く～ 問い合わせ先：石鎚ロープウェイ(株) Tel0897-59-0331</p> <p>■久万高原ノルディックウォークツアー 実施時期：4月～11月 内 容：専属インストラクターの案内による、 季節に応じた自然を満喫しながら、 無理なくウォーキングを楽しむ 問い合わせ先：(株)石鎚観光 Tel0892-41-0431</p>

	<p>■面河溪キャニオニング 実施時期：6月～10月初旬 内 容： ・エメラルドグリーンに輝く清流で、滑ったり、飛び込んだり、潜ったり、面河の大自然を満喫 問い合わせ先：グッドリバー(株) Tel0895-30-2250</p> <p>石鎚山系エコツアーリズム HP http://ishizuchi-ecotourism.com</p>
<p>エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p>当協議会では石鎚山系のエコツアーリズムを推進するために、各会員が連携するとともに、情報発信・普及啓発・人材育成を柱に事業を展開している。</p> <p>情報発信としてはアウトドア総合メーカーと提携し、HP や会員向け広報誌に記事を掲載するとともに会員対象のフェアに出展。その他各種イベントへの出展や県外旅行会社向けのメルマガ配信、地域情報誌や登山雑誌への記事掲載等を実施。</p> <p>普及啓発としては、アウトドアフェス in 面河を実施し、面河地域の観光資源の調査と有効性を検証。また、子供向けの石鎚ミニガイドブックを作成し、山の日で開催された環境啓発親子登山等で配布し、次世代を担う子ども達を対象に啓発。</p> <p>人材育成としては、エコツアーリズムを推進していくために必要な人材であるガイドの育成研修を実施。</p>
<p>特記事項</p>	<p>平成28年2月にエコツアーリズム推進全体構想の認定を機に、新たな資源の発掘やこれまでの取り組みにさらに磨きをかけるため、石鎚山系エコツアーリズムのマーケティングやマネジメントするための事業者を置き、推進体制の強化を図る。</p>

【11. 串間エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■SUPで行く感動の海散歩ツアー 実施時期：5月～10月 内 容：スタンド・アップ・パドルでアカウミガメやサンゴが生息する美しい海を散歩する。 問い合わせ先：恋ヶ浦自然学校 090-5741-7926</p> <p>■森のエコ・山の恵みツアー 実施時期：11月～5月 内 容：森づくり（植樹・育樹）、農産品利用（山菜、木工）等で、森の恵みと循環を伝える。 問い合わせ先：Camp 権代 0987-72-3211</p> <p>■中世の湊（Minato）語り部ガイドツアー 実施時期：通年 （12月～2月は夕日が綺麗に見えます） 内 容：中世の港町から第2次大戦の戦時遺構まで、語り部が世代をこえて郷土の誇りを伝える。 問い合わせ先：本城歴史発見塾 0987-72-3211</p> <p>■定置網体験ツアー 実施時期：通年 内 容：漁師体験で魚食人口を育て、魚の消費拡大、漁師の所得向上、後継者の育成により、魚食文化の継承を目指す。 問い合わせ先：(有)海心 0987-76-1093</p> <p>■癒しの遊覧船「かめんこ号」ツアー 実施時期：通年 内 容：都井岬沖のテーブルサンゴ群集の中</p>

心に、サンゴが育む水産資源の恵みを伝える。
問い合わせ先：遊覧船かめんこ号 0987-76-1093

■ふるたけフットパス

実施時期：春・秋

内 容：里山草原を地区住民のガイドで散策し、山菜料理など農村文化の魅力を発信する。

問い合わせ先：▶くしま n 自然学 090-2268-8196

■都井岬野生馬ガイドツアー

実施時期：通年

内 容：国指定天然記念物の野生馬を中心に、都井岬の自然環境や歴史を探訪する。

問い合わせ先：都井岬ビジターセンター
0987-76-1546

■御崎馬と大自然満喫ウォーキング

実施時期：通年

内 容：普段は行けない馬の隠れ家や、森の中にある遊歩道等を探訪するウォーキングツアー。

問い合わせ先：都井岬ビジターセンター
0987-76-1546

■野生馬を追う！都井岬馬追い体験

実施時期：年1回（9月下旬）

内 容：江戸時代から続く馬追いを体験することで、馬を守る地域の歴史に参加する。

問い合わせ先：都井御崎牧組合 0987-76-1244

エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況	<ul style="list-style-type: none">▶エコツアーフィールドの海辺環境を保全するため、日本財団の海の日全国一斉イベント『BLUE SANTA』で海岸清掃活動を実施した。▶エコツアーをPRするために、雑誌や機内誌に広告を掲載した。ポロシャツとマグカップなど限定商品の作成販売をしたほか、認定を機に、パンフレット「南国時間」を改訂増刷した。▶国指定天然記念物の保護活動の継承を目的に新たなエコツアー『都井岬馬追い体験』を実施。29年10月には、キャンピングカーユーザーへの販路開拓を目的に、キャンピングカー×エコツアーリズムを掛け合わせたイベントを実施予定である。▶地元の小中学生を対象としたモニターツアー、『エコツアー体験子どもキャンプ』を実施した。また、主要なエコツアーである『都井岬野生馬ガイドツアー』は、地元小中学校の総合学習で平成28年度には約1千人の利用者があった。
特記事項	

【12. 奄美群島エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■金作原原生林散策ツアー 実施時期：通年 内 容：固有の動植物を観察しながら、奄美大島を代表する亜熱帯の森を散策しましょう。</p> <p>■マングローブカヌー 実施時期：通年 内 容：マングローブ原生林の中をカヌーで散策。雄大な自然を堪能できます。</p> <p>■ホエールウォッチング 実施時期：1月～4月 内 容：出産と子育てのためにやってくるザトウクジラ。ダイナミックなパフォーマンスを楽しめます。</p> <p>■徳之島全島一闘牛大会 実施時期：1月・5月・10月 内 容：一番強い牛はどの牛か？牛 VS 牛の迫力満点の激戦を観戦できます。</p> <p>■沖永良部島ケイビング 実施時期：通年 内 容：地下に広がる神秘的な空間を探検。ガイドも一緒なので安心です。</p>
エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況	<p>【奄美群島認定エコツアーガイド】 奄美群島の自然・文化について深い知識を有し、来訪者に安全で質の高い体験を提供するとともに、地域の環境保全に責任を持つガイド」として、奄美群島エコツアーリズム推進協議会が認定します。</p>

	平成29年8月1日付で第1期生の認定エコツアーガイドが誕生しました。
特記事項	